



議会だより

2008

No. 72

題字は南端中3年 みやもと 宮本 えみ 枝美 さんです

平成20年4月30日 (年4回発行)

発行：大分県日出町議会

電話 73-3135



みんなとなかよしになってね (藤原幼稚園入園式)

目次

● 20年度当初予算	2
● 常任委員会	4
● 一般質問	7
● 一般事務組合報告	12
● 就任あいさつ	14
● 追跡調査	15
● 町民の声	16

77億4400万円 (前年比2億3900万円増)

67億6039万円 (前年比14億9446万円減)

平成20年度第1回定例会で当初予算を可決しました。町税収入の伸び悩み、社会福祉制度の充実に伴う扶助費等歳出の大幅な増加など厳しい財政の現状を十分認識し、今後も行財政改革を推進していきます。

主な歳入

町税は、総額で30億3548万円、人口増加による固定資産税等の増加要因はあるものの、個人町民税の住宅ローン控除、企業収益低迷による法人町民税の減少を見込み、前年比0.6%の微増です。

個人町民税	10億5300万円
法人町民税	3億7030万円
固定資産税	13億8700万円
軽自動車税	5330万円
たばこ税	1億5000万円
入湯税	2100万円

地方交付税は、19年度の法人町民税が大幅な減少が見込まれることなどにより、総額17億9000万円、前年比2億9000万円の増額を見込んでいます。

普通交付税	16億7000万円
特別交付税	1億2000万円

町債は、歳入不足や特定の事業に充てるために、先々の年度まで計画をたてて返済する借入金です。今年度の総額は5億6360万円、前年比1億490万円の増額となっています。(借換債除く)

農林水産業債	1080万円
商工債	1億4000万円
土木債	1億7280万円
臨時財政対策債	2億4000万円

基金繰入金は、予算が不足する場合などに基金を取り崩して会計に入れるものですが、総額で1億8993万円、前年比2億7060万円の減額です。

財政調整基金繰入金	8493万円
減債基金繰入金	1億円
まちづくり基金繰入金	500万円

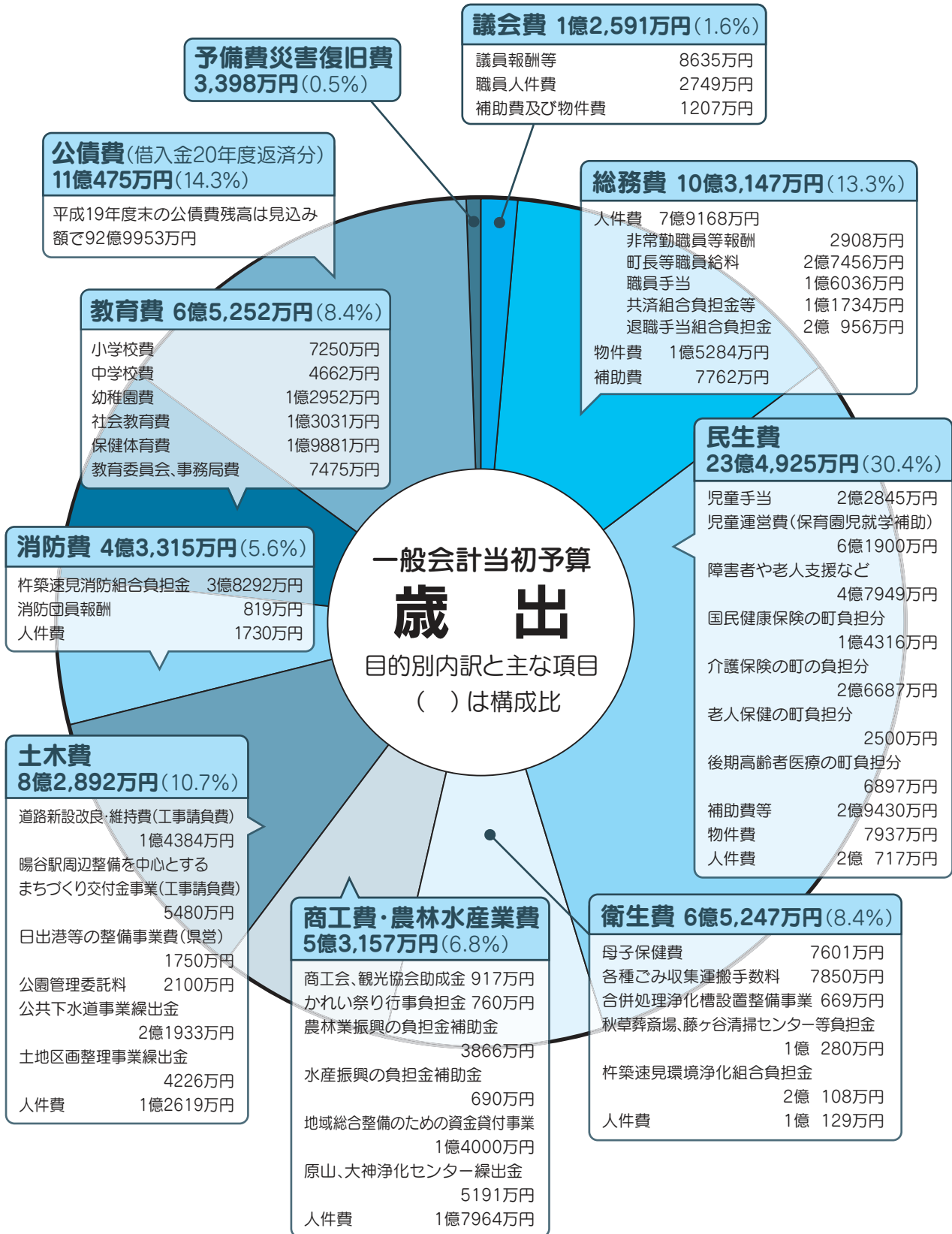


特別会計の内訳はこのとおりです。

会計区分	平成20年度 当初予算額	平成19年度 当初予算額	増減額
国民健康保険	28億7374万円	28億4013万円	3361万円
簡易水道	1336万円	937万円	399万円
公共下水道事業	12億906万円	7億6750万円	4億4156万円
老人保健	3億190万円	25億8356万円	▲22億8166万円
土地区画整理事業	4366万円	5399万円	▲1033万円
漁業集落排水事業	6588万円	3946万円	2642万円
農業集落排水事業	3701万円	3920万円	▲219万円
介護保険	19億5391万円	19億2164万円	3227万円
後期高齢者医療	2億6188万円	—	2億6188万円
合計	67億6040万円	82億5485万円	▲14億9445万円

平成
20年度

一般会計当初予算 特別会計当初予算



常任委員会

総務

町税減収に特別措置

19年度一般会計補正予算は、歳入歳出の総額でそれぞれ49億65万円の減額です。歳入では町民法人税が大幅な減収見込みになることから、一般財源を補うための特別措置として赤字地方債である減収補てん債を3億円借り入れます。歳出で主なものは、高齢者や学生などの足となる生活路線を維持するための地方バス路線維持費補助金を1億632万円計上しています。

建設事業費が過去最低 依然厳しい予算編成

20年度一般会計予算は、総額77億4400万円で前年度と比較して2億3900万円の増額です。歳入の主なものは町税30億3548万円で0.6%増、地方交付税17億9千万円で19.3%増です。



スリムな組織となった上下水道課

町債が6億7920万円で前年比48.1%の大幅増となっていますが、これは医療法人平成会に対する総合整備資金貸付事業債、繰上償還のための借換債を借入れるためです。

歳出は、義務的経費である人件費が19億5047万円で前年比0.2%の増、扶助費が13億2694万円で4.2%の増、公債費が11億475万円で8.5%の増となっています。投資的経費は普通建設事業費が4億7449万円で前年比8.8%の減額です。

その他の経費として主なものは、補助費などが12億2403万円で前年比24.7%の増額、特別会計への繰出金が8億2263万円で21.0%の

減額、総額で28億8337万円で、前年比1億4112万円の増額となっています。

教育の充実に新たな基金

町教育振興基金条例の制定は、これまで二階堂酒造有限会社からの寄付金を二階堂奨学基金として積立て、町内出身の高校生へ奨学金を支給していました。

しかし、財団法人二階堂奨学会が設立され、独自に奨学活動を開始したことで、その役割を終えたため、残額5246万円を日出町の教育の充実に、教育施設の整備促進などに幅広く使えるよう新たに基金条例を制定するものです。

水道課と下水道課を統合

地方分権の推進が加速されるなか、新たな行政課題や行政需要に迅速に対応するため、今後スリムで体力のある組織が求められます。その一環として上下水道課に統合し、

事務の一元化と事務手続きの簡素効率化、また職員員の適正な配置に努めます。

住民票などはもよりの郵便局で

町の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定は、17年12月から町内の郵便局で戸籍の謄抄本や住民票の交付を行っています。が、地方公共団体の特定の事務の郵便局における取り扱いに関する法律が一部改正されたことで、その規定により改めて特定の事務の取り扱いに関して郵便局を指定するものです。

郵便局での交付事務

- ・ 戸籍の謄本、抄本
- ・ 納税証明書、所得証明書および課税証明書
- ・ 住民票の写し、住民票記載事項証明書
- ・ 戸籍の附表の写し
- ・ 印鑑登録証明書

常任委員会

産業建設

19年度補正予算は

下水道事業は、金利の高いものを低いものに借換え、繰り上げ償還するもので、歳入歳出12億7千万円です。

漁業集落排水事業は、浄化センター管理費の最終処分手数料190万円の減額です。

水道事業は、国の特別措置として、公的資金補償金免除を繰り上げ償還するものです。

20年度予算特別会計

簡易水道は、歳入歳出1336万円で、豊岡と南端の簡易水道の管理費が主なものです。

公共下水道事業は、歳入で下水道使用料、受益者負担金、国庫補助金、一般会計繰入金、公共下水道事業債が主です。

歳出は、国道10号線の拡幅工事関係費に7千万

円などを含め歳入歳出12億900万円で、

漁業集落排水事業は、

使用料と繰入金が主な歳入で、合わせて金利の高い事業債を低金利に借換えるための町債が、計上されています。

歳出は、処理場運転管理委託料、最終処分手数料が主なものです。

農業集落排水事業は、使用料と繰入金歳入の主なものです。

歳出は、処理場運転管理委託料、最終処分手数料が主なものです。

水道事業は、業務予定量を給水戸数9530戸、年間総給水量306万t、1日平均給水量8385t、事業費4億円で、特に建設改良費に伴うこれまでの企業債を低金利で借換え、繰り上げ償還されています。

改良工事費では、10号線配水管布設替、原山地区配水管布設、内野地区配水管布設などの工事です。

町営住宅入居で保証人1名が2名に

町営住宅の設置および管理に関する条例の一部改正は、入居の場合現在の保証人は、1名ですが、緊急時の連絡先などを勘案して2名にするものです。

町道4路線を認定

愛宕相原線は、藤原地区相原で、延長約800mを農免道として、県営事業によって整備され移管されたものです。

広域川崎大神線は、320m、東小深江から軒の井までです。

広域真那井線は、1500m真那井から照川までです。

広域照川線は、照川区内の670mです。

この3路線は、日出地区広域農道として、整備され、移管されたものです。

請願・陳情の審査

米価の安定対策を求める請願は、米作農家には死活問題であり、また、食の安全が問われていることから採択しました。

豊岡西の二(猪俣区長)から請願がありました。道路拡幅は、緊急車両などの通行ができなく生活道としても、支障をきたす状況であり改良が急務と考え採択しました。



住民の声を第一に考えます (豊岡西の二区で現地視察)

常任委員会

社会厚生

産廃場一時凍結

南端地区廃棄物中間処理施設の建設反対を2月18日、県へ申し入れをしました。

「水源の問題も関わり、好ましくない施設なのは、明白であり、県が許可すればどうしようもありません。今のうちに行動を起こすべきです。」と意見が大多数だされ、町長からも、「県に町の考えをはっきり打ち出すべきです。議会と一緒に行動をしていきたい。」と力強い決意表明もあり、いちはやい対応をということで、即実現しました。

2月29日、施設建設事業者より、廃棄物の中間処理施設建設の地元の反対もあり、状況を見るため時間を置きたいので、計画の「一時凍結」をする旨の連絡がありました。南端地区より、陳情書も提出されていますが、採択しています。

赤松分園の廃園

藤原幼稚園赤松分園は、

設立から52年が経過し、少子高齢化が急速に進み、入園児の確保が困難な状況となっています。

赤松区と協議し、廃園の合意に達しました。今後施設は、住民が広く利用できるように最小限の費用で外壁と内部改修を行います。

萬里図書館を削減

萬里図書館の図書費が88万7千円の減額、前年比23%減となり、町民一人当たりの図書費が、100円を切り、県下でワースト3になっています。

「歴史と文教の町」として、情けないことで図書費を減らさないよう学力向上を含め、強く要望しました。

なお、図書館の開館時間を、現行8時45分～16時45分までを、10時から18時までと変更します。4月から周知期間、6月から試行期間、21年度から完全実施予定です。

老人保健 特別会計予算

前年度当初予算と比較すると22億8167万円の大減となつていきます。主な理由は、20年4



「どうなっているの」対応に追われる国保医療係

月実施の、後期高齢者医療制度への移行により、医療給付費が1カ月相当分となるためです。

介護保険 特別会計予算

保険事業助定で、予算編成の基礎となる給付費および地域支援事業費を、第3期事業計画での計算値で計上しています。歳

出では、保険給付費が主なものです。

また、20年度より、地域包括支援センターの介護予防ケアマネジメント報酬分を介護サービス事業助定として区分しています。歳出は、一般管理費、介護予防サービス計画作成委託費を計上しています。

後期高齢者医療 特別会計予算

20年4月実施の後期高齢者医療制度により、町が後期高齢者医療保険料を徴収し、その保険料などを後期高齢者医療広域納付金として、大分県後期高齢者医療広域連合会へ支払います。また、保険料徴収にともなう事務事業の会計として創設されたものです。

歳出のほとんどが連合会への納付金です。

国民健康保険 条例の一部改正

葬祭費の二重支給の調整について定め、また高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、4月から医療保険者は、40歳以上の加入者に対し、特定健康診査（メタボ）などを実施することが義務づけられたものです。

介護保険条例の 一部を改正

介護保険法施行令にもない、介護保険料の激変緩和措置を、20年度まで延長したいので、所要の条例の改正するものです。

一般質問

Q&A ここが知りたい

食を考えよう

佐藤 済江 議員



問 「食」をめぐる状況は、各世代でさまざまな課題を抱え、朝食を抜く子どもが増え、肥満の低年齢化、高齢者の低栄養化なども指摘されています。

「食」をめぐる問題を解決するためには、食と農と健康を結ぶ食育を推進する町独自の取り組みや条例化が必要と考えますが。

健康増進課長 町民の健全な食生活を実現する

ためには、地域社会の活性化、食文化の継承と発展、環境と調和のとれた食糧の生産と消費の推進に取り組むことが課題と考えています。

現在、食生活改善推進協議会が、減塩の普及と活動、親子や子どもたちのための食育推進料理教室、高齢者のための低栄養予防教室など、食生活改善のボランティア活動をしています。

県食育基本計画をもとに、先進地の中津、大分市を参考にし、関係各課と連携しながら21年度をめどに食育の推進に關し、町の特性を生かした計画を策定したいと考えています。

問 朝食をとらない子どもの実態調査をしたことがありますか。

教育長 給食センターの栄養士が、各学校の集会に出向き朝食をとらないと、体力の維持向上の減退につながったり、学力の面でも若干差がでているなどの講話を実施しました。

保護者の関心度が高く今後保護者との対話の場をつくりたいと考えて

います。**問** 学校給食には、地域の産物を利用してはいますが、数値目標がありますか。

教育長 食の安全性を確保するため給食センターでは、町内産、次に県内産、九州産、国産の順に優先的に取り入れていきます。

「親へと育つ」環境整備への支援を

問 親になる準備のないまま親になっている事態が、問題視され、少子化傾向もとどまる心配はなく、子どもへの虐待は増加の一途をたどっています。

子育て支援や虐待の予防などの取り組みの質を飛躍的に高めることが期待できる親支援プログラム「完璧な親なんていない」が、全国的に広がっています。

楽しく学ぶなかで子育てが変わるカナダ生まれの親支援プログラムを研究導入する価値はあると考えますが。

教育長 現在は、町部に人口が集中し、核家族



いっぱい食べて大きくなろう

化、近隣との付き合いの希薄化が進み、子育てが母親一人にゆだねられている。

これを打開するためにカナダで発案されたプログラム「完璧な親なんていない」の方法が注目されています。

参加者が相互に学び合い、問題を共有する参加者中心のアプローチです。

今後祭りや老人クラブ、子供会などの活動を活性化し頑張っていきたいと考えています。

質問を終えて

今求められているのは、実際に行動変容を遂げるような講座や独自の条例化による取り組みであろう。

一般質問

Q&A ここが知りたい

総合型地域 スポーツクラブの設立

後藤 佑 議員



問 現在、全国的にみて10代のスポーツ選手が注目を集めています。活躍できる要因の一つは、子どもたちは勿論、誰もがスポーツに親しめる環境があることが考えられます。指導者の問題や資金、組織づくりの問題がありますが、幅広く、様々なスポーツを愛好する人々が参加でき、地域住民が主体となって運営する地域総合型スポーツクラブ

を設立することで、子どもから大人まで全員が何かスポーツに取り組めば、健康な町民が多くなることにつながると思います。

生涯学習課長 クラブの設立は、いつでも自由に使用できる施設の確保や指導者の育成が重要であり、この取り組みが難しいのが現状で、日出町では現在組織されています。今後、町民の皆さんが気軽に楽しめ、長続きできるクラブを設立したいと考えていますので、その種目や組織づくり、指導者の確保など関係団体の協力、指導をいただきながら準備委員会を立ち上げたいと思います。



軽スポーツで健康づくり！

町長 熱心なリーダーがあつて、一生懸命取り組むことが成果に繋がると思っています。体育指導者と連携しながら、どういった形ができるのか教育委員会を中心に、行政部局も一体となって取り組んでいきたいと考えています。

2学期制の成果は

問 16年度から2学期制が導入されましたが、メリットデメリットを言めてその成果は？

現場の先生の意見は？

教育長 長期休業前の通知表の作成が不要となり、休業前にじっくり指導を行うことができ、休みの前後が継続しているので綿密な指導ができています。また振り取りカードを利用して面談を行い、休み前の生活や学習の目標を個々で設定できると報告されています。

1時間のゆとりの時間を設定しているので、触れ合いや補修学習、生徒指導も行い教育効果は上がっているという意見も

あります。

問 保護者の感想は？

教育長 アンケートを実施しましたが、2学期制に対する意見は余りないので、定着していると考えています。

問 教育委員会の感想は？

教育長 2学期制の導入により、授業時間数の確保が行事の見直しや工夫で達成でき、教職員の意識改革にもつながっているとと思います。

問 転入職員の指導は充実していますか？

教育長 2学期制の説明会は各校とも実施し、各会議でも意義、内容、方法などを周知徹底しています。

問 2学期制の実情を知らした上で、保護者へのアンケートを実施する必要がありますか？

教育長 保護者へのアンケートは、年2回学校公開日に実施していますが、内容も含めて、今後の課題として考えたいと思います。

一般質問

Q&A ここが知りたい

高校跡地利用は 最重要課題



森 昭 人 議員

問 高校跡地の利用は、これまで様々な議論がされてきましたが、事業内容について民間に公募を予定しています。公募に至った経緯と今後のスケジュールは。

町長 地域再生プロジェクトチームを立ち上げ検討してきましたが、PFI方式による文化ホールなどの建設は、10数億円の予算がかかるので断念しました。そこで財政負

担も少なく、中心市街地の活性化と地域の振興、税収や雇用も期待できる公募提案募集での事業方式を行うことにしました。できれば3月中に公募を開始し、半年後には事業決定、決定後2年以内に施設の供用開始ができればと考えています。

町長 現在の商工観光課の体制では対応できないと考え、係なども少し充実するよう内部検討します。

町長 審査委員会を設立し、事業の趣旨と適合性、地域経済への波及効果、地域貢献度、環境への配慮などの審査事項を吟味し、立派な企業が立地できるよう努力します。

町長 企業は決まる段階に当然JR、日出町、企業の3者による協議を必要とする部分が多くあり、町が要望する事業に賛同することが企業の選考基準にもなります。

町長 観光施設建設の意義

町長 観光交流センター、裏門やぐら、隅やぐらの建設は広く町民に対し、その意義を十分に周知し、

理解を得なければならぬと考えます。見解は。

町長 まちづくり交付金事業による賜谷城址周辺の整備にもめない観光客増加や既存商店街の浮揚を見込んでいます。そのなかで町の歴史、観光情報の発信拠点として受け入れ態勢を確立していく、こういう考え方に基づいています。今後決定

質問を終えて

北部九州は企業誘致の激戦地。他自治体とどう独自色を図るかがカギ。



観光維新になるか 駅周辺整備事業

一般質問

Q&A ここが知りたい

町の農業政策は

佐藤 隆 信 議員



食料自給

問 米の生産調整目標面積は、高いですか。農林水産課長 16年度産から生産目標数量で示されており、19年度は1614.4tで面積換算すると326.1haです。20年度産は、1584.9tと20ha減です。19年度産目標と比較すると、量で29.5t、面積にして6.1haの減少

となります。

問 現在、町で生産されている米は、町民が自給できる量を生産されていますか。

農林水産課長 米の年間消費量は、18年度では一人当たり61kgとされています。よって町での米の年間消費量は、1784.5tになります。計算上では、100%の自給はできないという結果になります。

問 減反は、自主減反か押しつけ減反ですか。

農林水産課長 19年度米から農業者、農業者団体が主体的に需給調整を行うシステムへ移行したので、生産目標は、押しつけではありません。

しかし、国は20年度産米に行政も農協系統などと適切に連携して全道府県、全地域生産調整目標を達成するよう全力を挙げています。

問 減反目標を達成したら米価は、上がりませんか。

農林水産課長 生産調整は、需給と供給のバランスを保つためのものであり、生産調整を達成し

たからといってすぐに価格が上がるとは考えられません。

また、過剰作付による需給の不均衡は、米価の低落を招くと考えられます。

問 減反の水田に、他の作物の作付計画はありますか。また支援策は。

農林水産課長 水田農業構造改革対策で、産地づくり交付金が町水田推進協議会に定額で交付されています。これは転作物物による産地化を推進することを目的とした交付金で、生産調整の達成をはじめ、一定の要件を満たす農家に交付されるものです。

協議会内で推進品目や面積要件、交付単価を決定し、重点品目には単価を高く設定するなどして作付推進を行っています。

問 減反したあとに何をつくったらいいと思いますか。

農林水産課長 転作品目ですが、麦・大豆・飼料作物・そば・菜種・野菜などが基本的なものです。飼料米は、補助に頼ら

農業の担い手

なければ、今の段階では採算が合わない状態です。

問 休止している施設利用や若い人が、農業のできる支援策をつくることできませんか。

農林水産課長 町担い手育成協議会というものを立ち上げる段取りをしています。

新規就農者の受け入れ態勢を整えていきたいと思えます。

油の値上がり

問 農業施設は、どうなりますか。油に対する町の援助は。

町長 話し合いをするなかで、どういう対応が可能なのか、探していきたいと思えます。



おいしいお米ができますように

一般質問

Q&A ここが知りたい

日出町 都市計画の意義

辛 島 雄三郎 議員



問 都市計画マスタープランによる指針、計画法は規則にありませんがその必要性は。

町長 都市計画はその実現に時間を要するため長期的な展望を持って進めることが必要です。都市計画法の改正で「市町村の都市計画に関する基本的な方針を定める」こ

とが規定されています。当町でも基本構想、いわゆる第4次日出町総合計画に即した都市づくりの将来ビジョンを確立し、明示できるようにマスタープランの見直しを行っています。

平深田線(豊岡地区 まちづくり)

問 基本構想にある豊岡駅の北側に並行している計画道路が一向に進みませんが。

町長 豊岡駅の北側に並行して走る計画道路があつたわけです。計画として妥当性があり、町の将来に大きな柱になるような道は着実に進めなければいけないと思っております。

日出港周辺整備

問 日出港周辺の都市計画は、内野の住宅地と言わなければなりません。

時橋をかけ港や埋立地をつくり、造船所を呼ぶ計画がありました。この土地をどのように計画、位置づけますか。

す。それと同時に港計画と笹尾松ヶ鼻線の改良を着手しています。ほとんどの土地が地域の農業者の方々に地権者の意向を踏まえながら計画をせざるを得ないと思っております。



城址公園整備が進捗中

陽谷城と日本一 小さい城下町

問 私は日本一小さい城下町として知られていますが、4次総合計画では、市街化整備、陽谷城の歴史的な町並みの保守とつたっています。二の丸線を旧藩の時代の面影を残す風致地域の指定をしていただきたい。

町長 文化財は城址公園をはじめ県指定の致道館や周辺のたたずまい、武家屋敷をしのばせるような家、海岸通り、二の丸線の通りがあります。もし陽谷駅を改築することになればお城風とか江戸時代の民家風にして、もう少し拡げて城址周辺の付属的なものとする考えもあります。日出町に入ったら城下町の雰囲気がある歴史的、文化的なもののがしはれる町と考えています。

一般事務組合 報告

別枠速見地域広域市町村圏事務組合議会

別枠速見地域広域市町村圏事務組合は、別府市と杵築市と日出町の2市1町で構成されています。ごみ焼却処理施設および最終処分場「藤ヶ谷清掃センター」、火葬場施設「秋草葬斎場」と特別養護老人ホーム施設「広寿苑」の運営管理業務、ならびに要介護認定に関する審査判定業務などを行っています。

この事務組合の経費は、主に2市1町からの負担金によりまかなわれ、運営も派遣された職員によって行っています。また、事務組合議会も2市1町から選出された議員により構成されています。20年第1回定例会が、2月25日(月)に別府市議会議場において開会され、「20年度の各施設運営に対する予算の5議案」と「19年度補正予算の5議案」、「予算外3議案」の計13議案が全会一致で可決されました。

杵築速見消防組合議会

杵築速見消防組合は、日出町と杵築市あわせて面積353km²、約24000世帯の安全の確保するため、それぞれが負担金を出し合い消防業務を行っています。

杵築速見消防組合議会は、予算の最終的な決定、また火災・救急・救助が適正かつ効率的に行われるように住民の立場に立つて監視をする役割を担っています。

20年度杵築速見消防組合予算は、予算総額歳入歳出それぞれ9億2064万円と前年比4469万円増額です。

歳入は、日出町と杵築市の消防負担金が9億1399万円、うち日出町の負担金は3億8292万円と、前年比2922万円の増額となっています。

町財政が大変厳しい中、団塊世代の大量退職による退職金の確保のため、今後も負担金の増加は避けられません。



広域化も検討されている消防業務

また、老朽化した杵築消防庁舎の建設、消防救急無線のデジタル化にあわせて消防本部建設について、現在庁舎建設委員会を設置して協議していますが、実現されれば多額の財源が必要となります。

消防行政の広域再編化問題とあわせて、地域の消防力が低下をきたさぬように今後一層の協議が必要となります。



飽和状態のためゴミの減量化が急務
(藤ヶ谷清掃センター)

一般事務組合 報告

杵築速見環境浄化組合議会

この組合は、杵築市、日出町をもって組織し、し尿処理施設は大字藤原6189番地に位置しています。昭和51年4月に運転を開始以来、今年で33年目を迎えました。共同処理する事務は、し尿の収集運搬及び処分に関すること、し尿処理

業の許可、浄化槽清掃業の許可などに関する事です。施設の老朽化に伴い、平成7年度から9年度に更新事業として、最新の処理施設が竣工しました。し尿処理量は、19年度実績で55.1㎏/日进行处理しています。



低コスト処理で、環境保全に取り組む
(杵築速見環境浄化センター)

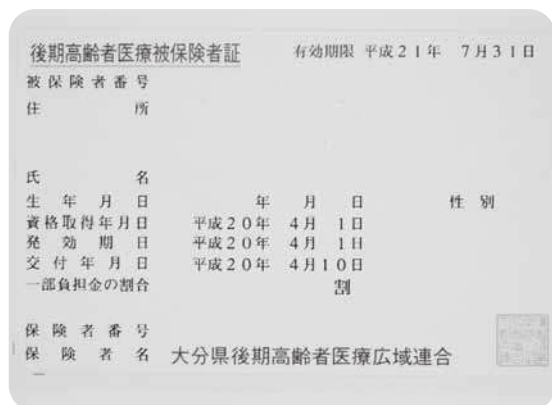
20年度の予算

杵築速見環境浄化組合

の会計予算は、歳入歳出の総額は、それぞれ3億8800万円(前年比で9.8%増の予算です)。主な歳入予算の負担金は、一市一町で2億6900万円、事業補正として、1億1500万円(投入手数料は、356万円)などです。歳出では、議会費、総務費は、6950万円。前年度と比較して43万円の増です。衛生費は、9584万円で、前年費比較で3427万円の円の増額ですが、これは今年度から3か年事業で電気設備・自動制御装置取換代2010万円および機械設備点検、施設精密機能検査などで1492万円の増です。公債費は、2億2165万円で、前年度と同額です。

大分県後期高齢者医療広域連合議会

今後とも少子高齢化が進み、老人医療費が増大する予想されるなか、国民皆保険を堅持し、持続可能な医療制度を構築する必要があります。20年4月から現在の老人保健制度に代わり、すべての75歳以上の方および一定の障がいのある65歳以上の方を対象に後期高齢者医療制度が実施されます。20年度予算は、2億9460万円です。歳入は、市町村負担金で、2億9千70万円です。歳出は、報酬や派遣職員人件費負担金および事務所借上料などを計上しています。20年度特別会計は、1363億1701万円で、歳入の市町村支出金



被保険者証は大切に管理を

は、関係市町村からの事務負担金・保険料負担金・保険基金安定負担金および療養給付費負担金を計上しています。歳出で総務費は、電算処理業務委託料を計上、保険給付費は療養給付費および訪問看護療養費などを計上しております。

議会の構成が決まる

3月定例会最終日に、2年任期の申し合わせによる正副議長選挙が行われ、議長に佐藤二郎議員、副議長に佐野故雄議員を選出しました。



佐藤 二郎 議長



佐野 故雄 副議長

就任のご挨拶

町民の皆さまには、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

私たちは、本年第1回定例議会におきまして、議長、副議長の大役を仰せつかりました。

身に余る光栄であるとともに、その責任の重大さに身の引き締まる思いがしております。

さて、町政におきましては、平成17年3月に行財政改革プランを策定し、町の財政危機からの回避にむけ努力しているところであります。一方で、国の三位一体改革

は一応の決着を見たものの、地方交付税改革や道路特定財源の一般財源化など、本町にとりましてはまだまだ厳しい状況が続くことが予想されます。

我々議会としては、果たすべき役割はこれまで以上に重要と考え、執行機関の于エック機能の強化等に積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

今後とも、円滑な議会運営に努めるとともに「住んで見たい、住んでよかった町」となるよう、皆様方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

新委員を紹介します

任期 平成20年4月7日～21年4月6日

社会厚生常任委員会

住民登録、保健、福祉、清掃公害対策、学校教育、社会教育などの調査

委員長 笠 久 夫
副委員長 後 藤 佑
委員 相 原 正 和
委員 佐 藤 二 郎
委員 佐 藤 清 江

産業建設常任委員会

観光、商工業、農業、漁業、道路、河川、都市計画、住宅、上下水道などの調査

委員長 白 水 昭 義
副委員長 城 美 津 夫
委員 辛 島 雄 三 郎
委員 佐 野 故 雄
委員 森 昭 人

総務常任委員会

行政、広報、消防、選挙、財政、企画、町税、監査などの調査

委員長 笠 置 弘
副委員長 佐 藤 隆 信
委員 佐 藤 克 幸
委員 荒 金 啓 治
委員 上 野 公 則

議会運営委員会

本会議・委員会などを円滑に運営するため、議長の諮問機関として設置されています。

委員長 相 原 正 和
副委員長 笠 置 弘
委員 白 水 昭 義
委員 笠 置 久 夫
委員 佐 野 故 雄



追跡調査



一年前言った事、今どうなっちょるかえ!

平成19年
3月定例会

後藤 佑 議員

現在、保健福祉センター内の浴槽は、休止状態です。健康で元気な高齢者をつくる意味からも浴槽の復活が期待されますが、実績と今後は。

町長：利用復活は、費用対効果も考える。今後とも厳しい状況ですが、センターではいろいろな行事を考え、そのなかで多くの方が利用できるような方策も念頭に置きながら精一杯努力したいと考えます。

その後：浴槽の利用は、灯油を使用している給油であり、デイサービスなどに限定した場合は、費用対効果を考慮しても、厳しい状況で、今後さらに有効利用について、検討していきます。

高齢化が進むなか「元氣な高齢者づくり」が求められている。保健福祉センターの有効活用を含め、今後の対応は。

町長：センターの利用は高齢者、若いお母さんや子どもたちを含め、多くの方が利用していただくよう努力していますが、十分ではありません。今後とも一層の努力をしていきます。

その後：保健福祉センターに交流広場を設置し、高齢者から子どもまで広く触れ合える場として提供し、また、健康な高齢者づくりの一貫としてのトレーニングルームの利用を65歳以上の方の無料化を実施しています。19年4月から20年2月までの利用者は、2千53人となっています。

佐藤 隆信 議員

各地区ふれあいセンターは、職員2名でどんな仕事をしているのですか。

町長：従来の公民館活動は生涯学習として社会教育の範ちゅうでしかない。町の発展を図るためには、どうしても地域をあげて、行政と一体となりながら町づくりをしていく視点が必要です。両方の機能を併せ持つセンターが是非必要であると考えています。

その後：20年度から1人体制になりましたが、しっかり地域を見守りながら区長さんや老人会や子ども会などいろいろな方々と連携しながら、地域の課題や問題に対する方向性をとりまとめ対処してほしいと思っています。

町内巡回バス・福祉タクシーの設置を。

町長：どういう方向がいいのか模索を続けています。タクシー業界へも地域の人のために考えてほしいと要望しています。

その後：昨年の10月から本年3月末まで、南端方面に運行しているスクールバスの空き8時間を利用したコミュニティバスの試験運行をしました。新年度から南端地区および運行路線沿線の豊岡地区の一部で、1日3便の運行となります。

佐藤 清江 議員

公費による妊婦無料健診の回数の拡大は、できませんか。

町長：若いお母さんが多い町でもあり、今後若い世代を育てていくということから回数増は必要だと思えますので、検討します。

その後：平成19年10月から妊婦健康診査は公費負担が、2回から5回に拡大し、母子健康手帳交付時に妊婦・乳児健康診査受診票を交付しています。

森 昭人 議員

日出町の財政状況は好調な町税収入に支えられているものの、地方交付税の大幅な削減、義務的経費や繰出金など、増加に歯止めがかりません。今こそ確かな収支見通しで、新たな行財政改革に取り組むべきでは。

町長：16年に作成した当初の改革プランと現在では、実態が大きく変わっている面がありますから、今後十分対応していきたいと考えます。

その後：財政推計を中心とした実情の把握などを行い、平成21年度まで「再建期間」として新たな気持ちで改革ができるよう中期財政計画および決算見込み額を考慮したプランの見直しを行いました。

介護の役割

八代地区 民生・児童委員

工藤 昭雄



平成12年4月に始まった介護保険制度は、多くの課題を残したまま8年が経過しました。この制度は、5年毎に見直すことから、平

成18年の改正では、急速に増え続ける介護費用に対応するための施策。また、ベビーブーム世代が65歳から74歳に達する7年後、更にその10年後には、高齢者人口がピーク（3500万人）を迎えると言われ、介護サービスを上手に利用することはもちろん、介護予防を積極的に推進していくため対策が打ち出されたところで

我が八代地区でも地元の議員さんと、介護予防の必要性を機会ある毎に訴えながら、一方、町の支援による地域活性化対策として、脳リフレッシュ教室を1年間（毎月1回）開催したところ、地域の人々が一体となって、楽しく触れ合うことができたことの意義は、大きな成果であったと言え

ます。

今後は、自主的な活動をどのように継続していくかが課題です。まず手始めに70歳以上の高齢者に、ピー玉遊び（盤上に36個のピー玉を並べルールに従って数を減らすゲーム）で指先の運動と脳の活性化を狙います。意外と皆さんより好評を得ています。

先般、地域密着型小規模多機能介護施設を見学する機会がありました。民家を改修した施設です。当日は丁度地域の高齢者との交流会で、地域の皆さんの多くが歌や踊りなど特技を披露しながら、施設利用者やスタッフと一緒に楽しんでいたところが、今でも強く印象に残っており、本当の介護の姿を観た感じがしました。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員に
工藤 昭氏（藤原赤松区）
を選任する



任期
平成20年3月28日から
平成23年3月27日まで

議会の動き

- 12日 議会運営委員会 13時半
- 20日 定例議会（初日） 10時
- 24日 議会運営委員会 議案質疑・一般質問 10時
- 25日～27日 常任委員会 10時
- 29日～30日 県体（議員ソフト競技）
- 2日 議会報特別委員会 議会運営委員会
- 4日 定例議会（最終日） 10時

日本の国を構築した高齢者。

その高齢者いじめの年金問題。

そして年金から天引きする保険料。

オリンピックの年であるが、人権問題でゆれる中国。

日本では毎日のように殺人事件。

せめて日出の町民のみなさん、やさしい人間になろう。

みんなで考え知恵を出していい町にしようよ！

（荒金 啓治）

- 編集委員長 森 昭人
- 副委員長 荒金 啓治
- 委員 後藤 佑
- 委員 上野 公則
- 委員 佐野 故雄
- 委員 佐藤 二郎